

グループホーム ハートケアライフ八軒運営推進会議議事録

<平成24年度 第1回運営推進会議>

[日時] 平成24年 4月 17日(火) 13:30~14:30

[会場] GHハートケアライフ八軒 1F 居間・食堂スペースにて実施

[出席者] 11名

- 地域住民の代表
 - 宮 嶋 保 (西八軒町内会の方)
 - 川 井 久美子 (地区民生委員)……急病のため欠席
- 西区第一地域包括支援センター
 - 下 村 実千子(主任介護専門員)
- 八軒小ミニ児童会館
 - 田 中 訓(専門指導員)
 - 福 島 恵
- 八軒西小ミニ児童会館
 - 松 井 徳 夫(専門指導員)
 - 米 田 糸 子
- グループホーム運営事業所
 - 三 浦 浩 美(代表者)
 - 一 條 英 子(1F 管理者)
 - 加 藤 美 穂(1F 介護リーダー)
 - 神 原 陽 子(2F 管理者)
 - 高 橋 昌 隆(2F 計画作成担当者)

[会議内容]

1、今の子供の現状とミニ児童館の行事

4月から館長として、赴任された松井様から、子供たちがいろいろな形で、地域の方々にお世話になり、逞しく健康に育っており、今後も良いつながりを持っていきたいとご挨拶がありました。次に、米田様からお話をいただきました。

現在の子供たちは、兄弟が少ないが、物は豊富。家にはテレビ、パソコン、複数のゲーム機などを所有する家庭がほとんど。一人で過ごす時間を楽しめる物が沢山あるように感じる。そんな時代の中でも、今も昔も子供は友達を求め、日々の遊びの中で様々な事を学んでいます。

ミニ児童会館では、小学校1年生から6年生の子供達が、毎日多数来館し過ごしています。時には、おもちゃの貸し借りやゲームのルールでけんかになったり、友達のほんのちょっとした心ない言葉に傷ついたり、楽しくてお腹をかかえて笑いあったり……。ミニ児童会

館が、そんな子供たちの放課後の居場所として、安心して楽しくて、仲間と笑いあえる場所となるようサポートしています。行事は、子供たちの意見を聞き、子供たちが参加して企画をしています。年間行事としては、5月は農試公園で花見、ゴミ拾いを行う予定。煎茶とお菓子での「お茶会」も好評です。他の児童会館との交流事業もあります。夏まつりは150名ほど参加します。秋のキャンプも皆楽しみにしており、他の児童会館の子供も参加し50名になります。西区全部が集まり「ちえりあ」で、ダンスなどの合同行事もあります。冬には、「クリスマス会」でマジックショーやダンスで楽しみます。また、アイスキャンドル作戦で夕方に点灯し、灯りを楽しみます。その他、映画、工作、スポーツ、各種検定などを行っています。年2回グループホームへの訪問も、今後も続けていきたいと思いと説明の後、参加者からの質問を受けていただきました。宮島様からは、児童会館の仕組みや運営費用についての質問がありました。田中様から、それぞれの小学校に必ず児童会館を作る予定があること、現在、八軒地区には4つあり、市からの委託事業であるとのお答えがありました。下村様から、高齢者のホームへの訪問は、とても良いと思う。子どもを見て笑顔にならない人はいないと意見が出されると、米田さまから、ここにくると褒めてもらえるのでとても喜び、子どもたちから「また、行きたい。」と意見が出る。福島様からは、お父様、お母様は忙しく、子どもたちが何か見せようとしても、早く帰ろうとされる。ここでは、どんな小さなことでも褒めてくれると同様の意見がありました。この後、入居者と子どもたちとの交流の様子や今後の交流の内容について話し合いました。

2、グループホームにおける前回以降の行事実施状況と今後の予定についての報告

2階では、2月26日東区民センター「津軽三味線コンサート」鑑賞に8名参加しました。3月13日はチェロとバイオリン、4月16日はアコーディオンとクラリネットを楽しみました。内容のクオリティーも高く、毎月定期的にあるので、今後も入居者の方をお連れして楽しんでもらう予定です。その他今後の予定は、4月27日「手稻記念館」見学、5月農試公園花見、6月25日「由仁ガーデン」見物・バイキングを企画しています。1階では、2月28日、八軒小三児童会館との交流、3月雛まつり、入居者2名の誕生日はそれぞれその方に合わせて、喫茶店・買い物などで楽しんでいただきました。予定としては、4月29日「昭和の日」にDVDを借りて映画会を企画しています。ホームの畑づくりも暖かくなり次第行います。

3、運営推進会議の次回開催予定

次回開催を6月19日(火)と予定しました。

4、総括

社長より、消防署の「春の火災予防週間」にあわせて、ホームの自衛消防訓練を4月26日午前11時15分から行うことをお伝えし、地域の皆様のご協力を頂き、今後も入居者の皆様により良いケアを出来るよう運営をしていきたいと抱負を述べました。下村様から、今後

は、地域の中にいろいろな形の高齢者住宅が増えていくと思う。このホームのようなグループホームが、先を開いていく。後に続く施設の良いお手本になって欲しいとの言葉がありました。社長より、皆様のご協力に感謝を述べ、会議を終了しました。

以 上